

市立公民館利用ガイドライン [ver4.0]

(新型コロナウイルス感染症予防)

市立公民館における新型コロナウイルス感染拡大の防止と市立公民館での生涯学習や地域活動の両立を進めるためのガイドラインを定める。

1 基本的な感染症対策を実施する。

(1)体調不良の方の活動自粛

- ・発熱等の風邪の症状がみられる方、体調がすぐれない方の利用は控える。

(2)感染予防・感染拡大を防ぐ

- ・利用の際には、手洗いや手指消毒を行う。
- ・マスクの着用、咳エチケットを徹底する。
- ・活動形態に応じた予防措置・消毒を徹底する。(管楽器、オカリナなど強く息を吹く楽器を使用する場合にはマスク着用の代わりにフェイスシールドや衝立を使用し、楽器の下にタオルを敷く、大きな声を出す合唱などを行う場合には十分な人と人との間隔(1m以上)をとるなど)。

(3)「3密(密集・密接・密閉)」を徹底的に回避したうえで活動する。

①密集しない

- ・人の密度を下げるため、席を空けて着席する(長机1台に1人など)。
- ・部屋の定員の概ね1/2の人数までとする。

②密接しない

- ・室内での近距離の会話を避ける。
- ・水分補給以外の飲食は行わない。

③密閉しない

- ・こまめな換気を行う。可能であれば2方向を同時に開ける。
- ・1時間に10分程度の換気を行う。
- ・換気が困難な部屋は使用しない。

2 公民館主催行事のうち、下記に該当する活動は控える。

なお、【①マスク着用 ②3密回避】の配慮や工夫ができる場合は活動を行うことができることとする。

○集団感染リスクが高い活動

- ・会食を伴う行為（調理して持ち帰る場合は可）
- ・密接が活動上、必須な活動（例：囲碁・将棋）

○不特定多数の参加が見込まれる場合

3 貸館利用については、下記に該当する利用は制限する。

なお、【①マスク着用 ②3密回避】の配慮や工夫ができる場合は利用ができることとする。

○集団感染リスクが高い活動

- ・会食を伴う行為（調理して持ち帰る場合は可）
- ・密接が活動上、必須な活動（例：囲碁・将棋）

○不特定多数の参加が見込まれる場合

4 参加者名簿の作成

- ・感染者が出た場合に追跡を可能にするため、主催者は参加者名簿を作成し、連絡先を把握すること。
- ・参加者名簿は、主催代表者で2週間保管すること。

5 活動時の確認事項

- ・活動前に【新型コロナ感染症対策チェックリスト】を確認すること（別紙のとおり）。
- ・貸館利用の場合は利用者が公民館へチェックリストを提出し、予め了解を得ること。
- ・利用者は活動終了後、できるだけ速やかに退館すること。
- ・活動終了後、2週間以内に参加者のウイルス感染が判明した場合、団体責任者及び公民館へ遅滞なく報告すること。

新型コロナウイルス感染症予防チェックリスト

団体名	
代表者名	TEL () -
活動日	月 日 () 時 分～ 時 分
活動場所	
活動人数	人
活動内容	

～ご利用いただく前に～

<p>○活動を始める前に参加者全員でチェックをお願いします</p> <p>○チェック後、公民館担当者に提出してください。</p>
--

No.	チェック項目	チェック欄 (○をつける)
1	発熱等の風邪の症状がみられる参加者はいません。	
2	全員がマスクを着用して活動します。管楽器を使用するなどマスクが着用できないときはフェイスシールドや衝立を使用するなどの飛沫感染対策をとります。	
3	活動開始前の手洗いまたは手指の消毒を行いました。	
4	利用する部屋の定員の1/2以内です。	
5	人と人が接触しない程度の間隔を確保します。大きな声を出す合唱などを行う場合には十分な人と人との間隔(1m以上)をとります。	
6	室内での近距離の会話を避けます。	
7	手と手の接触など身体的接触のある活動は行いません。	
8	定期的な換気を行います。(1時間に10分程度)	
9	参加者の連絡先を把握し、当日の参加者名簿を作成しています。	
10	活動終了後、2週間以内に参加者に感染が判明した場合は速やかに公民館へ連絡します。	

確 認	市立〇〇公民館	認印
-----	---------	----

月 日 () 参加者名簿

団体名	
代表者名	TEL () —

No.	名前	連絡先
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

参加者名簿は主催者が2週間保管ください。